

韓国「重要な国は米中」

中国「日本信頼できぬ」

日米中韓の共同世論調査

対中関係が対日関係より重要と考える韓国人が多い。こんな結果が日米中韓の共同世論調査で明らかになった。中国でも韓国を信頼できるという回答が6割近くに達し、中韓の近さが目立った。一方、日本では、中韓を信頼できるという回答は2割以下で、日本と中韓の間で国民感情の溝が浮き彫りになった。

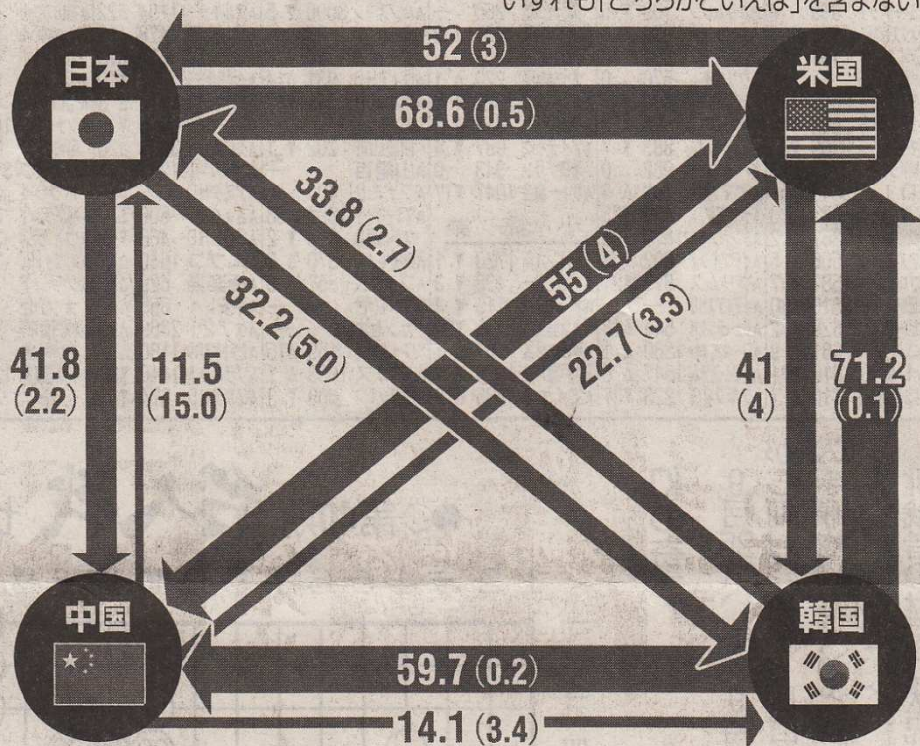
調査は日本のNPO法人「言論NPO」など日米中韓のシンクタンクなどが計約7千人から回答を得た。4カ国の国民に「重要な国」を尋ねたところ、韓国

では米国が71・2%でトップ。2位は中国の59・7%で、日本の33・8%を大きく上回った。中韓間の貿易拡大や日韓関係の悪化が背景にあるとみられる。

また、日米中の3カ国の国民に「信頼できる国」を質問した。中国では、韓国を「とても信頼できる」(「どちらかといえば」も含む)が56・3%に達したが、日本に対しては8・9%にとどまった。日本では韓国に対して15・6%、中国には9・0%と低水準だった。10年後のアジアにおける中国の影響力の見通しにつ

日中米韓にとって重要な国は？

単位は%。数字は「重要」の割合。カッコ内は「重要ではない」の割合。いずれも「どちらかといえば」を含まない



いて、「増大する」との回答が4カ国とも半数を超え、韓国では80・0%、日本でも60・3%に達した。米国の影響力については「現状と変わらない」が最多で、割合は50%前後だった。

そのほか、尖閣諸島めぐり、日中が軍事衝突した場合、米軍派遣の賛否について質問したところ、米国では反対が64%と、賛成の33%を大きく上回った。

(益満雄一郎)